

画像認識・サーマルセンシングソリューション

おかげさまで100周年

100th
ANNIVERSARY
SINCE 1921

物体検知、見守り、体温測定 行動監視にサイテキ！

「温度の可視化」で発熱者や機器の異常をいち早く察知出来ます

サーマルセンシング導入のメリット

- 非接触で人や機器の表面温度を安全に素早く検知
- 赤外光で煙の中や暗い場所でも検知可能
- 熱画像により被写体のプライバシーも守れる
- DRP内蔵MCUと組み合わせて特定位置の温度検知や機器制御の連動が可能

DRP : Dynamically Reconfigurable Processor

システム特長

高画素化（80×60画素）、高温度分解能

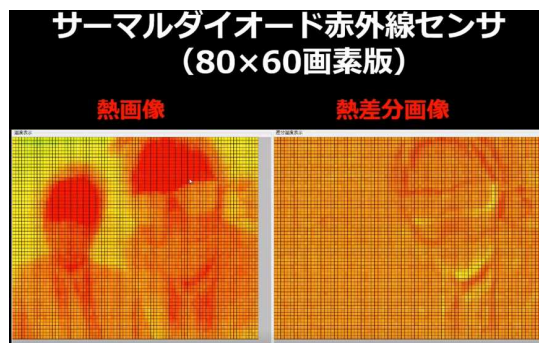
- 従来の16×16画素サーモパイルの10倍(80×32画素)・18倍（80×60画素）の性能
- 0.1 単位での温度分析

正確な温度センシング

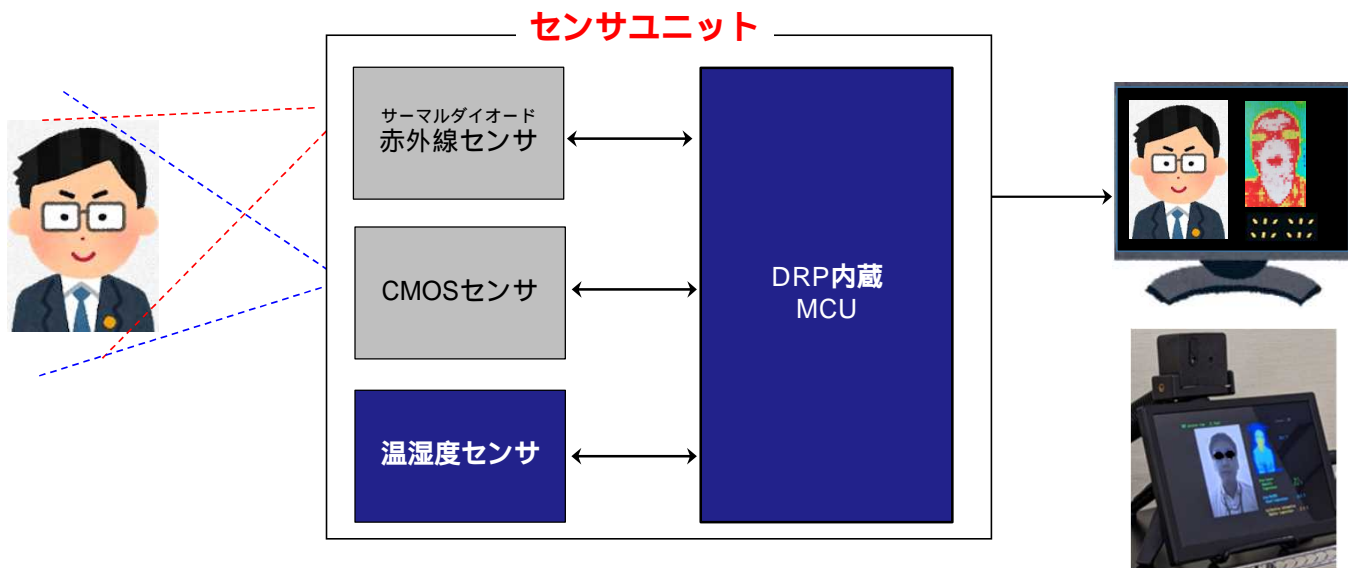
- 補正アルゴリズムにより安定した温度センシング
- 温度センサと組み合わせて実表面温度を見える化
- 熱画像による検知で暗闇でもセンシング可能

人/物体検知も簡単実現

- 付属MCUで検知処理実施
- 特定位置の温度をセンシング



システム全体図



画像認識・サーマルセンシングソリューション

応用例

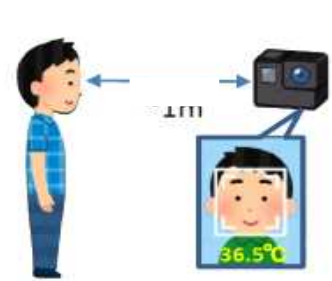
【防犯】
不法侵入盗を検知



【見守り】
人の動きを検知



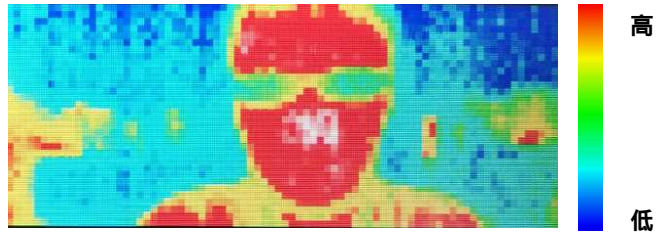
【体温測定】
非接触で体温を測定



【スマートビル、空調】
部屋の状態を検知

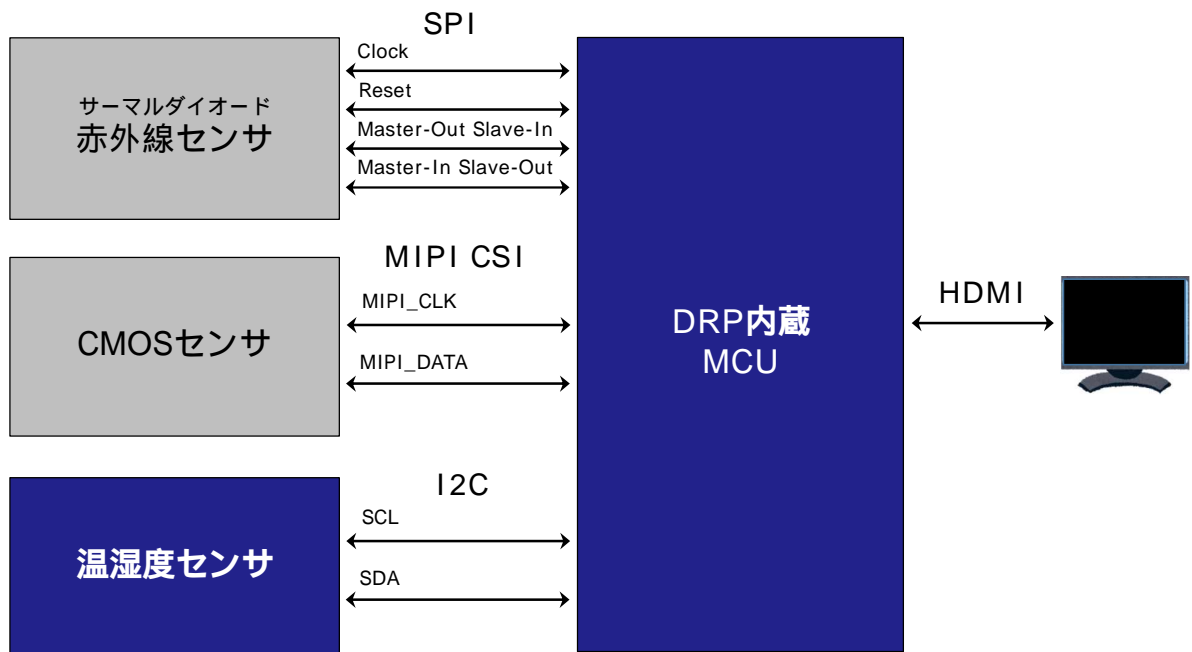


【検知例】



制御ソフトウェアを変更する事により、各種アプリケーションに対応可能です

システムブロック図



“技術商社”立花エレテックの得意技 <http://tachibana-tokuiwaza.com/>

株式会社 立花エレテック 半導体技術開発プロジェクト

TEL : 06-6539-2624 FAX : 06-6539-8828 E-mail : hangi.project@tachibana.co.jp 担当 : 村上